

4 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は869万2千人で、前年に比べて1万8千人（0.2%）減となっている。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が584万6千人（全体の67.3%）と6割以上を占め、300～999人規模が108万7千人（同12.5%）、100～299人規模が54万5千人（同6.3%）などとなっている。（第4表）

第4表 企業規模別（民営企業）労働組合員数及び推定組織率（単位労働組合）

企業規模	令和5年				令和4年			対前年差			
	労働組合員数		雇用者数 ¹⁾	推定組織率	労働組合員数	雇用者数 ¹⁾	推定組織率	労働組合員数		雇用者数 ¹⁾	推定組織率
	千人	構成比						対前年増減率	ポイント		
計 ²⁾	8,692	100.0	5,570	15.6	8,710	5,521	15.8	-18	-0.2	49	-0.2
1,000人以上	5,846	67.3	1,467	39.8	5,798	1,464	39.6	47	0.8	3	0.2
300～999人	1,087	12.5	1,601	10.2	1,118	1,594	10.5	-31	-2.8	7	-0.3
100～299人	545	6.3			558			-13	-2.3		
30～99人	167	1.9	2,442	0.8	172	2,401	0.8	-5	-2.9	41	-0.0
29人以下	21	0.2			22			-1	-3.5		
その他 ³⁾	1,026	11.8	…	…	1,042	…	…	-16	-1.5	…	…

注：1) 「雇用者数」は、労働力調査（総務省統計局）の全産業雇用者から官公を除いた数値である。

2) 「計」は、企業規模不明を含む。

3) 「その他」は、複数企業の労働者で組織されている単位労働組合及び企業規模不明の単位労働組合の労働組合員数を含む。